

平成30年度学生モニター会議まとめ(平成30年12月13日開催)

	項目	学生の要望等	各部署の回答
① カリキュラム・授業方法・授業方法について	1	1・2回生で必修科目を落としてしまった場合、3・4回生で選択必修科目などと重なってしまったときなどはもう履修できないのか？履修するチャンスはどこかの時間につくってもらえるようなことはできないか？という意見があった。	(教育コーディネーター) 教育学部は教員免許状を取得することがカリキュラムの大前提となっており、他学部比べて、授業数自体も、必修科目、選択必修科目も多くなく、カリキュラムも密度が高くなっているところ、教科の配置についてはたくさんの先生方がかなり苦労して今の形をつくりあげた。頭を悩ませながら4年で卒業することを考えるならば、必修を優先に、選択必修は、その他の選択と卒業要件と教員免許等で折り合いがつくようであれば、場合によっては、あきらめざるを得ないこともあるかと思う。具体的には個別に教務委員の先生や学生生活担当教員と相談しながら履修計画を立ててほしい。 (教務委員会) 自分が所属しているコースについてはどうしようもないところはあると思うが、他のコースについては、どの科目とどの科目の組み合わせの免許がとりやすいかなどといった情報が学部HPにあるので参考にさせていただきたい。 (副学部長) 教職科目(教育心理、教育制度、特活道徳など)であれば、他学部でも開講されますし、集中講義でもありますので、4回生のみですが履修することができます。ちなみに教科は別である。
	2	保育士免許に関して、①特別支援の学生が保育士コースに入りたいと考えたときに、学担の先生から難しいといわれてあきらめたというケースがあったが、受講者の幅を広げていただくことはできないか？②保育実習の期間が3回生は8月前半にあるが、大学の試験期間と重なる点と、9月の教育実習に支障が出て準備が追いつかなくて大変だったという経験がある。保育実習の期間を変更していただくことはできないか？	(教育コーディネーター) 保育士養成コースは、学校教育教員養成課程の指定を受けているが、特別支援教育教員養成課程は指定を受けていない。なので制度的にむずかしいというのが実情である。ただ授業科目については非常に親和性の高い授業科目ですので、聴講等していただいで学識を深めていただくことはいいのではないかと思う。 実習の時期については、試験期間や教育実習期間などを除いていった結果、現在の時期設定となったということ、県の保育士養成機関の連絡協議会で受け入れ先機関との調整の中で、保育実習期間が決められてきたことによる。 保育実習についても、授業欠席(申出書)の(欠席)理由の中に入っているため、届出を提出いただいたら、それを受け取った教員は適正に処理する。(教育コーディネーター) 教授の推薦について(例えば京都など)推薦を求める案内が、就職のときの掲示で出ているかと思うが、推薦を希望する方はまず申し出てください。ある一定の基準があるので、その基準に合う人を推薦することになっているので、就職課などで申し出ただけならいいかと思えます。 あと、こちらは責任もって推薦していますので、推薦を受けながら採用を辞退するようなことは、安易にしないでいただきたいところです。
② 就職や教員採用に関する ことなど 卒業後進路	3	教授のときの大学推薦であったり、他大学の院進学の大学推薦の方法などについて、情報が錯綜しやすいところがあるので、ここで情報をうかがえますとありがたいです。	(学部長)院進学の際の推薦は、推薦の有無を含めて大学ごとに事情が異なる(例えば愛媛大学の場合、大学院進学の際の推薦制度自体がない)ので、各大学ごとに情報をみていただかないです。
	4	就職支援課主催の教職対策講座について、水曜5限が多いイメージだが、教育学部の場合、木曜午後時間割が空いている人が多いように思うので、木曜にしていたらとっとと参加する人が増えるんじゃないかと思えます。	(学部長)4回生がかかわるものは、後期は教職実践演習(木5)などがあって木曜午後開催はむずかしいところがあるが、2回生、3回生対象のものなどについては、検討させていただけたらと思います。
	5	1回生の場合、教育学部らしいことといえば、観察実習への参加や有志の学生の地域連携への参加などがあるが、教授に向けて1回生のうちに取り組んでおきたいことがある。もしくは無理に何か課外に取り組まなくても授業の課題にしっかり取り組む方が大事なのか、などについておしえていただきたい。	地域連携実習は1回生のうちから行くに越したことはない(余力で構いませんので。)ふるさと実習なんかは地域連携実習6時間以上行っていないとふるさと実習に参加できないなどの条件がありますし、現場体験ができるチャンスの一つですので、そういった経験を積んでもらえたらと思います。ふるさと実習や地域連携実習などに積極的に参加する学生ほど、教員採用試験の合格率が高いという結果が出ていますので、ぜひ積極的に参加してもらえたらと思います。
6	(特別支援教育) 特別支援の教室について、今、学生合同研究室の部屋がなくなるかもしれないという話を聞いたが、資料室としてなどではなく、学生が自発的に教員を作製できるように合同研究室の割り当てをいただきたく、その件について確認したい。	(特別支援教育) コース制がなくなってからの部屋の整備ができていないところがあるので、また相談させてもらいたい。 (施設マネジメント) 各専攻などで、学生の部屋が確保できているかという点、今はそうではないところがあることもふまえた上で、専攻の先生と相談していただきたい。	
	(国語教育) 国語専修の合同研究室のPCと周辺機器が古くなっていて大変不便であるという意見が主に4回生から出ている。	(国語教育)(学部長) 学生合同研究室などにあるPCを購入しているのは、各専修の先生方(個人)のことが多いので、各専修の先生方と直接お話する必要があるかと思えます。	
	サドルをひっかけるタイプの設備がある駐輪スペースを教育学部棟周辺に設置いただけるとありがたい。	(学生代表者会議・委員) 学生代表者会議の方で、来年1月ごろに、ロードバイクタイプの駐輪場について学長に要望を出す予定です。	
	(教職大学院) 教材をはじめとして印刷する機会が大変多いので、大量の印刷の場合だけでも、申請制で使えるような輪転機を入れていただけるとありがたい。	(教職大学院) 輪転機の導入を検討します。	
	音楽・ピアノの練習室の蛍光灯について、点いているのが2本に1本になっているが、ピアノ弾くときに暗いと感るので対応いただけないか	状況を確認して、改善の方向で検討します。	

③ 学習環境・設備・施設について ④ その他	10	中等理科1, 2回生と小サブの一部の学生に、土日の入棟を一時的に許可をいただきたい。2号館2階モルモットの飼育は理科1~4回生と小サブ有志学生で取り組んでおり、また、飼育観察を発表する授業などもあったりするが、土日入棟できない学生が、飼育や観察ができないため不便	教員が特に必要と感じて、申請・許可を出せば、1か月未満でカードキーを借りれる制度があるので、それを使用すれば飼育を担当する学生さんがうまく引き継げば、冬場の飼育もやっているとしますので、授業担当の教員の先生などとよく相談してください。
		2号館と3号館の連絡通路について、土日の例えば2号館2階から3号館3階などの移動が非常に不便である。実験の機械や教材を隣の研究室からお借りすることも多いが、建物の外に毎回出ないと移動できないので不便を感じている。	(学部長) 2号館の改修工事が実現しないと(現状の2号館の建物では)土日の2・3号館の2階・3階移動が可能になる設備工事は実現できないかと思ひます。数年以内に改修工事にとりかかれる可能性はありますが、改修工事にとりかかれないと、この実現は難しいです。
	11	グランドピアノが置いてある3つの練習室の空調が効かなくて蒸し風呂状態になり、練習にも支障が出ているので改善を希望します。	(学部長) なぜ空調が効かないのか原因が不明なので、解決の確約はできませんが、フィルターそうじなどで解決する場合もあるかと思ひますので、施設の方には検討していただきます。
	12	授業の配布プリントについて、小さい文字やグラフなど印刷文字がかすれて見えにくい場合があり、家で勉強するときに困ることがあるので改善してほしい。(PPシートを配布資料にされる場合に発生しやすい。)	(学部長) 教授会で、先生方にこのような事例が学生の声から挙がったことをアナウンスしまして、改善のお願いを呼びかけます。
	13	(ゼミ配属について)中等理科5人でゼミ配属について、一人ひとりバラバラのゼミに分かれるように指示されたが、複数名が一つの同じゼミを希望しているが、そのような場合でも絶対にバラバラに分かれないといけないのか？	(理科教育専修) 一人の教員にたくさんの学生が所属すると、指導が手薄になることが避けられなくなるから、あくまで「可能であれば」「できるだけ」ゼミ所属はいろいろな分野に分かれたほうがいいよ、という話であると理解しています。
	14	文献複写依頼について、中央図書館の正規職員がいる時間帯に手書きで文献複写依頼の書類を提出して、届いた文献も城北まで取りに来ないといけない。持田キャンパスや新居浜や西条などの他地域での活動が多いこともあり、申し込み手続きだけでもパソコンからできるようにするとありがたい。	(学生モニター会議・委員) 私がパソコンから文献複写依頼の手続きができていたので、現状、学生の方でもパソコンからの文献複写依頼の手続きは可能であると思われまふ。
15	4号館3階にある特別支援の院生室のWifiがかなりつながりにくいので、その理由を検証してもらいたい 講義受講前の机の上に消しカスが大量にある場合があり、消しカス入れが各教室にあるのになぜ机の上に載ったままなのだろうか？自分の出したごみはぜひ自分で片付けるようにしてほしいがどうしたらいいのかという意見があった	メディアセンターによる大学内Wifiのアクセスポイントは、講義室を中心に設置されていて、教員研究室や学生合同研究室については範疇外となっており、対応を求めるのはむずかしい現状である。 検討はさせていただこうと思ひますが、4号館3階にある特別支援の院生室のWifiは、どなたが教員個人が設置したルーターに依存していると考えられるので、特支の方で先生に確認をお願いしようと思ひます。 (学部長) みんなの意識が高まらないと、講義室の清浄な環境というのは維持できないものだと思います。教育学部は教員を目指す人が多い学部なので、そういったモラルのころをみんなで話し合っていくことが大事なところではないかと考えます。昨年のモニター会議による要望から、各教室に消しカス入れを設置したのですが、そこに個人個人が、自分が出した消しカスくらいは入れる習慣が定着したら、もっときれいになるんじゃないかと思ひます。	
16	教育実習中の休日の活動のための教室について、小サブの学生合研では授業についての話し合いや教具づくりをすることができるが、普通教室や201などの講義室では話し合いをされている、「予約をされていないと使用できない」といわれて教室を追い出されることが多々あったらしい。予約なしでは使用できないということ自体、初耳であり、教育実習中にはなかなか予約を取りに行く時間がなく、土日などの休日中に話し合いなどができるスペースを確保することがむずかしかったので、可能であれば、教育実習期間中は休日は予約なしでも教室を使用させていただくか、教育実習前にあらかじめ、予約の必要についてアナウンスしていただけたら、教育実習が始まる前に予約をとることもできるのでお願いをしたいです。	(学部長) 教育実習前にあらかじめ、教室使用には予約が必要であることについてアナウンスすることは重要なことだと思ひますので、そういったことは来年度から取り入れたいと思ひます。 (教育コーディネーター) 休日における施設使用願においては、指導教員または顧問教員の許可をもらって、原則使用の3日前までに施設使用願を出す、というのが現状のルールです。3回生は教育実習前に入棟許可願を学担教員から印鑑もらって提出しているが、ルールについてのプリントはその際に総務チームで入手できるかと思ひます。このルールに基づいていますので、学生のみで申請を出すことはできないことになっていきますので注意してください。	

*現在2号館の改修工事、学部・大学院の改革が進行中であり、残念ながら即時対応が難しい問題も多いのが現状です。また、全学的な問題に関しては、学生代表者会議への提案が問題解決方法につながる場合もあると思ひます(学生・就職委員長)。